

Vories  
cure&care



ヴォーリス  
だより

発行 毎月 1日  
発行者  
ヴォーリス記念病院  
三ツ浪 健一  
近江八幡市北之庄町492  
TEL (0748) 32-5211  
印刷  
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

病院ホームページアドレス  
<http://www.vories.or.jp/>

2016年(平成28年) 7月1日 第109号

## 平成27年度事業報告

事務長 澤谷久枝



2025年に向けて、地域包括ケアシステムの構築を実現するために、2016年度の診療報酬改定では、認知症に対する仕組み作り・退院支援におけるマンパワーに注力をした点数設定、摂食機能向上・低栄養予防、リハビリにおいてはアウトカムの評価等にも重点項目がおかれしました。一方、人口の減少傾向や現下の人材不足の状況に鑑み、医療従事者の確保・定着に向けて医療従事者の負担軽減などにも考慮しつつ、2015年度に設置された地域医療介護総合確保基金をはじめ、診療報酬、予防・健康づくり、更には介護保険制度も含め総合的な政策の構築が進められています。

このことを受けて、病院では在宅療養支援病院単独強化型へのランクアップ・地域包括ケア病床の増床、一般病棟での認知症デイの開始・医療療養病棟のランクアップ、老健センターでは在宅復帰率30%超の在宅復帰・在宅療養支援機能加算維持、看取り介護サービスの実施、訪問看護ステーションでは「機能強化型訪問看護管理療養費2」の取得継続(4月から1の取得)、ヘルパーステーションでは「事業所加算1」を取得するなど、前年度に増して医療・介護分野体制をトータル的に前進できた年度でありました。

本部では、伝道活動の一環として、今期もヴォーリス記念館に加え、春秋には近江八幡観光物産協会、観光ボランティア協会の協力を得てアンドリュース、ウォーターハウス記念館の一般公開を行いました。同時に特別ガイドツアーを17回企画し、294名の参加者で大変好評でありました。

病院での平成27年度のトピックスは、①2月に取得した在宅療養支援病院単独型3の加算から緊急往診・在宅看取りの基準をクリアし、9月に単独強化型のランクアップに繋ぐことが出来たこと。②27年度の財政基金の補助金で、障がい児リハビリテーションの準備を整え、10月より開始の運びとなったこと。③平成28年1月より医療療養入院基本料2から1へのランクアップ。④2月より地域包括ケア病床を5床から13床に増床したこと。が挙げられます。

経営状況として、対前年では、医業収入は、+51,735千円(+2.7%)、医業費用は、+11,622千円(+0.6%)、医業収支差は、+40,113千円、医業外収支差は、+15,415千円となり、結果、増収増益、経常収支差額は、+128,088千円となり、単年度では3期ぶりに黒字決算を確保することができました。

このことは、我々の施設を必要とされる患者様や利用者様に対して、私たちの目指す『隣人愛と奉仕』の精神を吹き込んだ調和の取れた医療・看護・介護のサービスが提供できたこととなります。上よりのお導きと、地域のみなさまのご支援、全職員の英知と協力で得た果実を、公益事業発展のために投資させて頂きたいと考えています。

この里で展開される医療・看護・介護のひとつひとつを醸成させるべく、98歳の誕生日を迎えたこの事業を、地域の皆さまとともに、職員一丸となって邁進する所存です。今後とも、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

感謝

**敷地内全面禁煙です。  
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

今  
月  
の  
聖  
句

・・・するとイエスはシモンに言われた。  
「恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる」

新約聖書 ルカによる福音書 5章10節より



チャプレン 安部 勉

イエス様は神さまの思いを人々に伝えるために「弟子」を選びました。特にイエス様と行動を共にするよう12人を選んだと描かれています。そして彼らを「使徒」と呼びました。イエス様が伝えようとする「神の国」、そしてその「神の国」をイエス様と共に迎えたいと願った弟子と呼ばれる人々には他にも多くいたことが伺えます。ルカによる福音書には次のように12人の名前が記されています。「イエスがペトロと名付けられたシモン、その兄弟アンデレ、そしてヤコブ、ヨハネ、フィリポ、バルトマイ、マタイ、トマス、アルファイの子ヤコブ、熱心党と呼ばれたシモン、ヤコブの子ユダ、それに後に裏切り者となったイスカリオテのユダである」（ルカによる福音書6章14節～14節）

余談ですが英語読みをするとアンドレは「アンドリュー」、ヨハネは「ジョン」です。後に世界に福音を伝えたパウロと呼ばれる使徒は「ポール」。それぞれ身近な名前として付けられていますね。

聖書では最初にイエス様から「弟子になりなさい」と呼ばれたのがシモンという漁師であった、と描かれています。シモンとアンデレという兄弟が湖で漁をしていたところにイエス様は赴きました。イエス様はシモンに「沖に漕ぎ出し、網を下ろして漁をしなさい」と命じました。実はシモンは前の晩夜通し漁をしていたのですが何もとれなかったのです。疲れて網を洗っていたところ、イエス様にそう言われたのです。内心「無理にきまっている」と思って

いたことでしょう。しかし沖にでると一艘では積みきれないほどの魚が網にかかったのです。イエス様の言葉を素直に受け入れなかったことをシモンは後悔し恐れしました。その後、イエス様が彼にかけた言葉が「恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる」と言われたのです。

シモンはペテロと呼ばれ「一番弟子」としてのプライド高い振る舞いが聖書で描かれています。しかし「何があってもあなたに従います」と誓いながらもイエス様のことを「知らない」と3度も言った、と描かれています。

人間をとる漁師、彼が自覚をもってその働きに赴いたのは復活したイエス様に出会ってからと言えるでしょう。復活されたイエス様がシモンのもとに再び現れ、愛と赦しを示されたからです。きっとその時「人間をとる漁師」としての人生が始まったと言えるかもしれません。すべての人々に「主は復活されたのだ。永遠のいのちを私たちも生きるのだ」と救いをすべての人々に告知させるために。

当院の創業者ヴォーリズさんも神さまによって選ばれ、人生を「神の国」を示すために費やしました。その働きは医療や教育、建築や事業など多方面に及びます。彼もまた100年前日本へ「人間をとる漁師」として赴いた一人でした。

順調な漁が続くわけではありません。しかし、なお、その働きは終わりの日まで希望を持って続けるよう漁師を選び、神さまは働かれています。

## 在宅サービス部門だより

### 「利用者さんからいただいた大きな力」

ホームヘルパーステーション

伏木 直子

去る5月25日、第98回公益財団法人近江兄弟社ヴォーリズ記念病院開院記念式で私も勤続10年の表彰をいただきました。

その中で、“みなさんの〇〇年間があるのは、自分の努力だけではなく、周りの皆さんの支えがあったことです”との言葉を聞いて、本当にその通りだと思いました。

入社したての頃、一つ質問をすると事務所に居た先輩方があっちからこっちから答えて下さったこと、丁寧な手書きの地図（私にはとっても書けません!）を「私はもう覚えたから使って」と下さったこと、心こめてケアする姿勢を見せて下さったこと…並べたらきりがありません。そんな先輩方のいいところをすべて吸収しようと意気込んでいた頃もありましたが、どうしても苦手とする事もありました。何でも出来ればそれに越したことはないけれど、得意・不得意があってもいいんだと、

チームのありがたさを感じた出来事もありました。

利用者さんからも、多くの大切なことを教わりました。「大変なことは沢山ある、でも、だからこそ、毎日の中で楽しみや楽しさを見つけて笑って過ごすんだよ!」と。大変な事を持ちながらも生きるという事、その人らしく生きるという事、それは簡単ではないかもしれないけれど、支え支えられながらその人自身の心の持ちようでも実現していけるんだろうと、希望を持たせて下さった言葉は忘れません! 介護職が増えない中、利用者さんやご家族からいただく「お言葉」は、本当に温かいものがあり、私たち介護職のエネルギーとなっています。

これからも周りの人に支えていただきながら日々感謝しつつ、また新たな目標に向かって歩んでいきたいと思っています。

皆さま、本当にありがとうございます!

# ヘルシークッキング 7月

## ミニトマトの常備菜



エネルギー 15kcal タンパク質 0.5g 脂質 0.1g



### ★材料

- ・ミニトマト (お好みで胡瓜や茄子を含めても大丈夫です)
- ・ごま油
- ・酸味の柔らかい調味酢

1パック



お好みで適量  
野菜が浸る量

### ★作り方

- ① ミニトマトやお好みの野菜を良く洗い、漬けやすい大きさに切る。
  - ② ①の野菜を瓶に詰め、調味酢を野菜が浸るまで入れて完成。お好みでごま油などを入れると風味に変化もつきます。
- ※ 保存を長くしたい場合、容器は煮沸消毒を行い、乾燥後に少量の酢を入れてから全体に回してから捨て消毒を行うとよいでしょう。

### <必要なもの>

- ・野菜を漬ける容器（瓶など煮沸消毒ができると衛生面でより安心です。）



夏野菜の代表格である「トマト」。暑い夏にはサラダや、スープ、ソースなどの料理の他にも果物代わりに召し上がられている方もおられますね。今では夏以外にも通年を通して食べられているトマトですが、元々は鑑賞用として栽培されていたものでした。鑑賞用のトマトが食用になるまでを調べてみると、トマトには様々な国を渡り歩いた歴史がありました。

最初はエクアドル圏の原産でインディアンの移動と共にアンデス、中央アメリカ、メキシコに伝播したと言われています。これが15世紀末にコロンブスによってヨーロッパにもたらされましたが、この時点では鑑賞用として扱われています。本格的に食用とされ始めたのは、18

世紀末にアメリカに伝わったトマトが急速な品種分化を遂げ、19世紀にイタリアで品種改良が進み、英国で早生品種が育成されてからの様です。

今ではお馴染みの野菜の「トマト」ですが、その歴史だけでなく栄養面でも皮膚や粘膜を強くして風邪などの感染症にかかりにくくするビタミンAや、抗酸化作用をもつリコピンなどを豊富に含むなど、夏場のビタミン源としても優れた野菜です。今回は食欲の落ちやすい夏場でも食べやすいトマトを使った常備菜を紹介させて頂きました。他にも胡瓜や茄子など夏野菜も入れて色々な味を試してみても如何でしょうか？

## 健康について

ホスピス 馬場 梨奈

私は今まで健康についてあまり考えたことはありませんでした。心が元気なら体も自然と元気でいられるものだと思っていたからです。

私が健康について考えるようになったきっかけは、昔自分の体形が嫌で、夜の食事を抜くダイエットを始めたことです。痩せていくのがうれしくて、最初は夜を抜くだけだったのですが、だんだんエスカレートし、食べることへの罪悪感が生まれるようになりました。拒食症になっていたのだと思います。それからと

いうもの、食事をあまりとらないせいで免疫力が下がっていき、すぐに具合が悪くなったり風邪をひきやすい体になってしまいました。今では、しっかりとした食事をするようになり、昔と見違えるほど自分が健康なのだ実感しています。このような経験のおかげで食事をとることがどれだけ大切なのか、改めて感じる事ができました。これからもしっかりと食生活をコントロールし、いつまでも健康な体でいられるようにしたいです。

報告

## 「平成28年度 ヴォーリス記念病院 春季追悼会に参加して

薬局 北川 智 砂

5月21日（土）は、朝からとても良いお天気で、気持ちの良い日でした。ここヴォーリス記念病院にて春季追悼会が催され、11家族14名のご遺族の方が参加して下さいました。第一部は礼拝堂にて追悼礼拝が、第二部は信愛館にて偲ぶ会が行われました。

第1部追悼礼拝の最後に周防院長より、病院では病気を治すだけでなく、その患者さんとご家族と一緒に病気と闘っていくという姿勢で治療に当たっているというようなお話があり、患者さんにとってとても心強いお言葉だと思つと同時に、私も医療者として、改めて患者さんが安心できる医療を提供出来れば、と思いました。

第2部ではDVD「2つの葉っぱの物語」を鑑賞した後、グループによる追悼の時間がありました。私が参加させていただいたグループでは、ご主人を亡くされた方が、そのご主人のお姉さんと一緒に来られていました。

その方は、ご主人との思い出を、亡くなられたということとはとても悲しいことですが、ご主人と一緒に過ごした時間は「とても楽しかった」と語っておられました。その方の中では今でもご主人が生きておられるような感じでした。話の節々でご主人がとても優しい方であったことがうかがえました。そして、ご主人が亡くなられた後もこうしてご主人のお姉さんと一緒に追悼会に参加されて思い出を

語ることが出来ることは素敵だなと思いました。グループでの追悼の時間の後、参加された看護師さんより感想を述べられました。その中で、病院で亡くなられた後、遺族の方がどのように過ごされているのか気になっていたのので、このような会でご遺族の方の思いを聞いて、亡くなられた方への思いを共有することが出来て良かったというようなお話でしたが、私も同じように感じました。

最後に岡田看護部長より挨拶がありました。挨拶の中で、このような会でご遺族の方と一緒に思いを共有することで、ケアの振り返りが出来、今後のケアに繋がっていくというようなお話がありました。このような会は、ご遺族の方にとっても、医療者にとっても、とても意義のある会だと思いました。このような会に参加させていただいたことを感謝しております。



## 報告2

### 20年勤続表彰を受けて



去る5月25日、礼拝堂にて第98回開院記念式が執りおこなわれ、永年勤続20年表彰をいただきました。これまで指導して下さいました先生や先輩、支えて下さった多くの方々のおかげです。深く感謝とお礼を申し上げます。

振り返りますと、平成8年4月に新卒で入社したころ

#### 診療放射線科 峯田 貴恭子

は、結核患者様が長期の入院治療をされている病棟がありました。当時、ツッカーハウスに医局があり、読影前のフィルムを持って坂を登り医局に運んでいました。

写真はフィルムで、X線の線量がそのままフィルムに反映されるため、X線装置の微妙な電圧・電流・曝射時間の調整が必要でした。そのため現像液の臭いが漂う暗室で作業をし、写真が出てくるまでの90秒間は、とても長くドキドキしていたことが、デジタル化された今となっては懐かしく思う反面、長くても30秒で画像確認できる今では、もう戻りたくない作業でもあります。

医療も医療機器もこの20年で一気にアナログからデジタルへと移行し、放射線技師の業務も3D作成や画像管理など拡大しています。今後ますます進化していく中で、知識・技術の取得とともにチーム医療への貢献ができるように努力していきたいと思っております。

## 報告3

### 10年勤続表彰を受けて

開院98周年という栄えある式典の場で、勤続10年の表彰を受ける事ができ大変光栄に思っており厚く御礼申し上げます。

10年前大学を卒業し、ヴォーリズ記念病院に入職した頃を昨日のことに覚えています。日本社会は高齢化社会突入し、病院では高齢患者の入院日数の長期化による社会保障費の増大で、一般病棟における入院平均在院日数の短縮化が進み、病院経営を危機的状況にさせていました。国が在宅介護を推進する方針を決定し、どこの病院でも退院支援を強化するために、地域連携室の立ち上げが盛んになっていました。当院においては、私が入職して6ヶ月後の平成18年10月に地域連携室（現 患者支援センター）を立ち上げることになりました。新しい取り組みばかりの日々でしたが、上司や先輩、同僚にあたたかく見守られながら仕事に打ち込むことが出来ました。立ち上げから今日まであっという間でしたが、この10年で地域連携室は病院に無くてはならない部署へ成長しました。地域連携室の立ち上げに関われたことは、私の大きな財産であり、自信と誇りの象徴です。

今年度より、病院経営を強化するために、新たに経営企画室を立ち上げることになりました。私は新たな部署の立ち上げと病院経営の強化という責任ある仕事を任せ

#### 経営企画室 室長 西山 洋平

れることになり、勤続10年の節目で新たな決意とともにこれからも20年、30年と病院に貢献できるように突き進んでいきたいと思っております。

最後になりましたが、私の10年間は患者さんやご家族や職員の皆さんに支えられてこれまで仕事に取り組むことが出来たと思います。私はヴォーリズ記念病院で働けることを誇りに思っています。私にとってヴォーリズ記念病院は無くてはならない家の様な場所で、職員の皆さんは家族の様に思っています。まだまだ未熟な面が多々ある私ですが、これからも温かいご支援どうぞよろしくお願い致します。

理事長はじめ、職員の皆様には、心より感謝申し上げます。



## 報告4

## 5年勤続表彰を受けて

1病棟 西村 浩子

まずは、5年間見守って下さったスタッフの皆さんに感謝します。

5年前を思い返してみると、初めて面接に訪れた際に、病院の廊下のうす暗さにちょっとなんか…。迷路のような造りに戸惑いを感じました。きっと私は「迷子」になるのだろうか？と、この時思いました。就職が決まり入職してやはり、迷子になりそうになりました。自分に「こっち」と言い聞かせながら配属先の病棟にたどり着く日々でした。暫くは、どこに行くにも迷いそうで

したが、現在はなんとか迷うことは無くなりました。

療養病棟に配属され、意思疎通のできない患者様と向き合い、また家族とのかかわりの大切さを改めて実感しました。今は、一般病棟である1病棟で頑張っています。

年齢とともに、記憶力も衰え維持することもままならない状況になりつつありますが、看護師として働き、喜びも、悲しみも、辛いこともいっぱいある中で、現在も看護師として働けられていることに感謝したいです。

## 報告5

## 新入職員歓迎会を受けて

3病棟 住友 翼

4月に入職をして、早二ヶ月が過ぎようとしています。

新しい環境に私自身も少しずつではありますが慣れてきた様に感じています。

楽しいことや辛いこと色々ありますが、沢山の方に支えてもらい日々を過ごしています。

歓迎会では、久しぶりに出会う同期の方の顔を見ることが出来てほっとした気持ちと、改めて自分の役割をしっかりと自覚して身の引き締まるいい機会でした。

参加した方々のそれぞれの仕事に対する想いを聞くことができ、とても勉強になりました。



仕事をするうえで、改めて初心を忘れずお互いが手を取り合って良い病院になっていけるように日々邁進したいと思えます。

## 報告6

## 第238回 ミュージックタイム

さる2016年5月28日、「第238回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。今回は坂井孝之さん、小百合さんご夫妻の笛の演奏を楽しみました。優しい音色に心温まる一時となりました。



メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00

利用時間

月・水・木/ 9:30~17:00

火・金/ 9:30~20:00

定休日 土・日・祝日・その他(年末年始など)

近江八幡市北ノ庄町492

ヴォーリス老健センター 1階内

TEL 0748-32-5540



ここで見つけよう、あなたの未来

病院見学会開催

7月30日(土)

【対象】看護師有資格者 看護学生 看護学校入学希望者

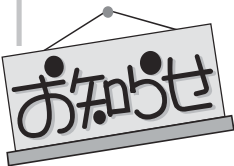
※7月22日(金)までに申込下さい。

JR近江八幡駅から送迎あり

詳しくはホームページ又は、お問い合わせ先までご連絡下さい。



公益財団法人 近江兄弟社 お申し込み・お問い合わせは  
ヴォーリス記念病院 担当: 西山・岡田  
滋賀県近江八幡市北之庄町492 0748-32-5211  
【mail】kikaku@vories.or.jp 【URL】http://www.vories.or.jp/

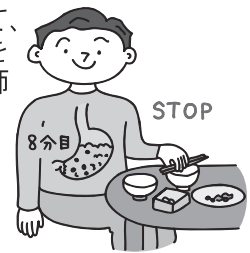


## ▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 7月28日(木) 12:00~13:30 場所 新館研修室(病院内)  
講師 看護師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



## 近江八幡市介護予防拠点事業

### ヴォーリス介護予防教室のご案内 (平成28年度)

開催日程表

回	日程	内容	担当・講師
2	7月28日(木) 14:00~16:00	「おりがみ教室 PART X I」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏
3	9月15日(木) 14:00~16:00	「認知症になってもその人らしい生き方を支える」	訪問看護ステーションヴォーリス 在宅看護専門看護師 田村 恵 氏
4	11月24日(木) 14:00~16:00	「認知症の予防(運動編)」 (仮)	ヴォーリス記念病院 作業療法士 宮本 優子 氏
5	2月23日(木) 14:00~16:00	「おりがみ教室 PART X II」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員：30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)  
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 2回目7月25日(月)までに往復ハガキで  
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を  
記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492  
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで  
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内  
ホームヘルパーステーション  
担当 生駒  
(Tel 32-7130 Fax 36-5458) まで

## 患者支援センター

介護・入院・施設の入所等で、お困りのことが  
ありましたら、ご連絡下さい。

TEL (0748)32-5211 (代)  
FAX (0748)36-5412 (直)  
E-mail info@vories.or.jp (代)



### 働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に  
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211(担当:澤谷)

### 健康生活について「出前講座」のご案内

ヴォーリス記念病院では、「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病院」の一環として、地域に向いて『出前講座』を開催しています。また、この講座を地域で開催することにより、地域の皆さまの健康と福祉の増進に努めたいと思っています。ぜひご利用ください。



### ヴォーリス記念病院では下記の講座を実施しております。

- 病気の予防について**  
お聞きになりたいと思われる病気(生活習慣病関連・感染性疾患、インフルエンザや消化器疾患、脳疾患、がんなど)について医師からの話
- 健康生活について**  
リハビリ療法士の体操や看護師・栄養士・薬剤師などからの話
- 介護予防について**  
お聞きになりたいと思われる病気(生活習慣病関連・感染性疾患、インフルエンザや消化器疾患、脳疾患、がんなど)について医師からの話
- 在宅医療について**  
自宅で療養を継続させるためのサービスの具体的な内容などについて、訪問看護やホームヘルパーやケアマネージャーからの話
- ホスピスについて**  
緩和医療や在宅看取りなど医師や緩和認定看護師、訪問看護師などからの話

お申込・お問い合わせはこちら >>> TEL: 0748-32-5211 (代表)  
ホームページでもご覧いただけます。 FAX: 0748-32-2152  
公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 経営企画室まで

## お知らせ

がんになったホスピス医の生き方論  
希望という名の  
ホスピスで見つけたこと



ヴォーリス記念病院ホスピス(希望館)長 結井 直先生の著書が出版されました。  
窓口販売のみ特典!! 『先生の直筆サイン入り』

窓口販売価格 1,200円(税込)  
ご購入を希望の方は、医事課受付にてお問い合わせ下さい。